



令和6年1月30日発行 子育て支援センター発行

チャチャ利用者総数
開所日数 12日 (1/9~1/25)

おとな 21名・こども 27名 R5年1月26日現在



2月の予定

- 5日(月) 年齢別ひろば (つぼみ・妊婦さん)
- 6日(火) // (めばえ・わかば)
- 16日(金) 親子サロン①
- 21日(水) 保健師による子育て講座
- 22日(木) 出張ひろば
- 29日(金) 親子サロン②

つぼみ…妊婦さんと0歳児のお子さんと保護者の方
(R4年4月以降の生まれ)
めばえ…1歳児のお子さんと保護者の方
(R3年4月~R4年3月までの生まれ)
わかば…2歳児のお子さんと保護者の方
(R2年4月~R3年までの生まれ)

※各事業の詳細については、告知端末機でご案内をしています。準備の都合がありますので、内容を確認のうえ、前日までに参加の申し込みをお願いします。

お知らせ

- 暴風雪警報の発令及び、台風などの悪天候時は、利用時の移動に伴う安全の確保が難しいため、チャチャ室を休所する場合があります。その時は告知端末機でご案内いたします。子育て相談については、チャチャ室の利用が休止の場合でも職員が待機しておりますので、電話でお問い合わせください。
- 3月14日(火)、支援センターでおもちゃ講習会を予定しています。小樽市より、玩具の移動販売を行っているキダーリープ号の店長 杉本英樹氏を講師にお招きします。おもちゃで遊ぶ楽しさを親子で体験するような内容を予定しています。詳細につきましては後日、告知端末機でご案内します。

☎子育て支援センター(こども園内)5-1254

1月の年齢別ひろばでは節分の豆入れや、お面を作りました。ひろばの終わり頃に10分程度、室内で雪に触れる時間も設けました。「親子だけではなかなか外で遊ばない」と声も聞かれ、「『雪遊び』ってどうやって遊んだらいいんでしょう?」という声もありました。そこで、2月の親子サロンでは屋外での雪あそびを企画します。(詳細は告知端末機でご案内します)
この機会と一緒に冬の戸外に出てみませんか?

~事業の様子から~



※身支度などで気になることがあれば支援センター利用時にお声掛けください!

※雪あそびに必要なものは?※

スキーウェアや、ジャンプスーツなど**上下とも濡れないアウター・手袋・帽子・長靴またはスノーブーツ・スノーカバー**があれば温かく過ごせるかと思えます。スノーカバーがあると裾から雪が入りにくいです。手袋はひもを付け、袖に通しておくほうが安心です。手袋は温かいです。小さいうちは思うように指先を動かさないことで脱ぎたがるお子さんも多いです。雪に触りたいのに、思うように動かさず、雪の中で取ってしまっても、ひもでつながっていると落とすにくくなります。

2月3日は節分です。春を迎える「立春」の前日のことを言います。家から悪霊や災難を追い払う為、豆をまくようになったそうです。また、恵方とはその年の福の神様がいらっしゃる方角で、福の神様は立春にやってくるようです。北海道では落花生で豆まきをする家庭も多くありますが、雪の中にまいても見つけやすい、落花生が冬の豆で手に入れやすかった等、諸説あるようです。

